



新春フェスタ2018

日時 2018年1月27日(土)
14時～18時過ぎ終了予定
会場 広島市文化交流会館
(中区加古町)

<主な内容>

- 1部 第20回広島ユネスコ活動奨励賞表彰式
活動の取り組み紹介
- 2部 新春コンサート・交流会 ほか

韓国大邱ユネスコ 友好親善訪問報告

団長 藤井正一(広島ユネスコ協副会長)

参加者

団長 藤井正一 副団長 松原博子
団員 池田高志、白井朝香、高田幸子、丹羽岳宏、
政木恵美子、山下洋子、山本朝世
日本語通訳・谷本ルミ先生(嶺南理工大学)、
姜(カン)ヘジさんと金(キム)ジンヘさん(同大学学生)



横断幕で出迎えいただきました(20日大邱空港で)

日程 10月20日(金)～23日(月)

10月20日(金) 15:55福岡空港発→17:00大邱空港着、
18:30歓迎会(大慶韓食堂)
21日(土) 9:40ユネスコハンマダン祝祭(教育庁)、
12:30ヨンラク療養院見学、15:00達城
韓日友好館訪問、16:40国立大邱博物館
22日(日) 9:30禹東琪教育監表敬訪問(教育庁)、
10:30ホームビジット(建築家宅)、11:
30聖母堂・カソリック協会、14:00八公
山交通安全パーク、18:00答礼夕食会(山
中にて)、19:30ホームビジット(石材商宅)
23日(月) 10:30スーパーマーケット(買い物)、
11:30お別れ昼食会(焼肉食堂)、13:55
大邱空港発、15:00福岡空港着、17:00
広島到着

グローバル化が進む中で高
校生が相互交流しながら国際
感覚を身につける「高校生国
際理解セミナー2017」を右
記のとおり開催します。

今年度は、基調講演に広島市
の国際交流員であるイギリ
ス・スコットランド出身のア
ンドリュー・デンプスターさ
んをお迎えして、広島での体
験や生活文化の違いなどにつ
いてお話を聞きます。

また、高校生による体験発
表(2校)や意見交換などを
行います。そして、午後から
八丁堀に移動してコアアク
ション(世界寺子屋運動募金活動)
を行います。お友達を誘って
ご参加下さい。

今年度から高校生プロジェクトがスタートしまし
た。高校生が主体的に活動できるようネットワーク
をつくり、支援していきたいと考えています。

(青少年育成部会長 國田 繁)

「高校生国際理解セミナー」開催へ

△日時▽ 12月23日(祝・土)午前9:30
△場所▽ 広島市青少年センター
午後から世界寺子屋運動募金活動も

行事報告

1) 2000年の姉妹協会提携以来、大邱訪 問は7回目となります。

南相杰会長をはじめ理事たちが、大邱空港で
迎横断幕で心温かくお迎えくださり、一同感激し
ました。

歓迎会は空港から交通渋滞に巻き込まれ、予定
時間より遅れて開始しました。歴代の会長、理事、

そして広島訪問者55名が出席され、南会長の歓迎挨拶と訪問団の紹介、土産品の交換、テナーとソプラノの男女歌手の演奏がありました。美味しい韓国料理を食べながら、あちこちで和やかな交流がありました。

残念だったのは、時間の都合で両協会の活動状況をパワーポイントで発表することができなかったことでした。

2) ユネスコハンマダン祝祭

(21日 教育庁ホール)

韓国ユネスコ大邱協会は下部組織として、中・高校生のユネスコ活動を推進する活動があります。毎年10月、200名以上の参加があります。役



ユネスコハンマダン祝祭 (21日)

員の表彰、生徒への奨学金の授与、各中高校の活動発表、ステージプログラムがあり、交流を深めます。ぜひ参考にしたい活動です。

3) ホームビジット (22日、2カ所)

22日午前、2年前改築された建築家の事務所で、今回も茶菓の接待を受けました。素敵な設計に



ホームビジット (22日午前の建築家宅で)

なっており、楽しいひと時でした。22日夕食後、石材商で写真家でもあります方の、特徴ある設計の豪邸に招待され、シャンパン、果物とチョコレートをいただきながら、交流を深めました。

4) 大邱広域市禹東琪(ウ・トンキ)教育監表敬訪問 (22日 教育庁来賓室)

禹東琪教育監は南相杰会長と親友であり、日曜日でありながら、急きょ表敬訪問が実現できました。現在2期であり、日本の筑波大学で教育学博士号を取得され、日本語も堪能です。



禹東琪教育監を表敬訪問 (22日)

大邱広域市を「教育首都」と名付け、国内で学力向上に加えて、創造的なプログラムを行っています。大邱の子どもたちに毎朝10分、本を読ませ、自作の本を作らせます。この教育により、考え、意見が言える学生徒たちを育てています。父兄には高い人気ですが、教師たちからはやや不人気とのことでした。

5) まとめ

17年間の交流の温かさと責任を感じております。訪問メンバー6名が初めての訪問であり、韓国の見聞を広め、おもてなしに感動しております。今後の課題として、滞在日程、移動交通機関、土産品のあり方について協議し、相互に負担にならないようにしていきたい。

「朝鮮通信使」がユネスコ記憶遺産として登録されることになり、日韓交流団体の役割が大きくなってきました。両協会もユネスコ記憶遺産活動発展に貢献していきたいものです。

広島ユネスコ活動奨励賞決まる

<学校部門>

- 広島市立荒神町小学校 校長 友田 圭一
ネパールを中心として、児童の手紙や作品等を現地の学校と交流することなどにより、国際交流や多文化理解を推進している。
- 広島市立中野東小学校 校長 坊田 裕紀子
「緑のカーテンは地球を救うか?」という環境問題を学校全体で設定し、学年に応じた環境緑化の活動を全教科・領域を通して行っている。
- 広島市立戸山小・中学校 校長 久都内 文治
郷土の伝統芸能である「戸山田楽ばやし」を継承・保存していくとともに、地域の歴史や自然環境を理解しながら、防災活動に取り組んでいる。
- 広島市立沼田高等学校 校長 野依 英二
町内の小・中学校、大学と積極的に連携を図って、文化やスポーツ等をリードする活動を行い、地域の町づくりに貢献しようとしている。

<社会部門>

- NGO Art Angel International
代表 Nory Qareeb
「平和・環境・芸術」をキーワードに、タイやミャンマーの児童施設への支援活動を行うとともに、

- 自立・自活への技術指導の援助を行っている。
- ダイヤモンドズ 代表 金輪 忠雄
老人福祉施設に赴き、ダンベル体操・歌・フラダンス等を披露する中で、入寮者の平和希求かつ健康寿命を延ばす活動に取り組んでいる。
- 黄金山さくらの会 会長 下村 邦三
黄金山を再度桜の名所にするため、桜の再生や様々な種類の桜が咲く「桜の博物館」を目指し、植樹や枝の剪定・下草刈り等に取り組んでいる。
- 高校生平和大使派遣委員会
中国地区共同代表 小早川 健
「ビリョクだけどもリョクじゃない」を合い言葉に「ヒロシマの心」を伝え、核兵器廃絶と平和な世界の実現を目指す活動を行っている。
- 本川おもてなし隊 代表 田中 八重子
海外からの来訪者に対して、茶道・書道等の日本文化の紹介や体験の機会を設けるとともに、本川小学校と連携した平和学習等を行っている。
- 湯来ふるさとプロジェクト
代表 佐々木 大五郎

禿げ山であった地元の狐原山を「桜の森」にするため、植樹や下草刈り・不用木の伐採・散策道の整備等を行い、人々が憩える場にしてきている。



なお、受賞団体の表彰は新春1月27日（土）「新春フェスタ」で行います。（教育部会長 湯浅克廣）



「平和の鐘」の集い二〇一七



終戦記念日の8月15日（火）に、広島平和記念公園内の「平和の鐘」鐘楼前で、「平和の鐘」の集い2017が、広島大学付属高等学校、ノートルダム清心中・高等学校合唱部、高校生平和大使、ラオスからの広島市研修生らと広島ユネスコ協会会員や平和公園来訪者など約200人が参加して、行われました。

亀井章会長が、ユネスコ憲章前文から「戦争は人の心の中で生まれるので、人の心の中に平和の砦を築かなければならない」と、平和を強く思う心を広

げようと挨拶しました。

高校生の齊藤優奈さんは「被爆された方々から直に伝え聞いた核の恐ろしさを、後世へそして世界へ発信しよう」と訴え、高校生平和大使の久永風音さんは「優しさの帯を核兵器がなくなる未来に向かって、私はつなぎ続けていきたい」とスピーチしました。参加者が、戦争や核兵器のない平和な世界の実現を想い、平和の鐘を打ち鳴らしました。

（平和・世界遺産部会長 内田一士）



中国ブロック研究会のワークショップの様子＝山口・防府市

2017年度中国ブロック・ユネスコ活動研究会に参加して

2017年度中国ブロック・ユネスコ活動研究会は、「笑いのチカラで世界に平和をもたらそう」をテーマに、11月18日・19日の2日間山口県防府市で、180名の会員が参加して開催されました。研究会は、前ユネスコ事務局長松浦晃一郎氏の基調講演や広島市立基町高校の中国地区内ESD推進団体顕彰、プロジェクト未来遺産登録の防府市「笑い講」の実践講座のほか、ワークショップによる実務担当者セミナーなどのプログラムにより、収穫の多い研究会となりました。(事務局長 森木 学)

「ぺあせろべ」で国際交流

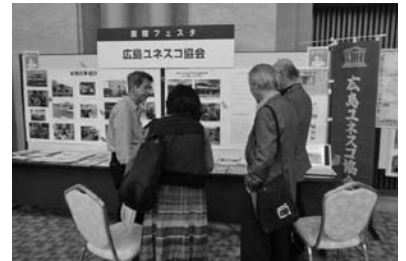
10月29日(日)、中央公園で雨の中、「ぺあせろべ」(国際交流フェスティバル2017)が開催されました。当協会は例年どおりの親子で楽しめる「こども遊び広場」を開設し、凧作りや子ども工作、シャボン玉遊び、紙鉄砲づくりなどを行い、多くの親子連れの皆さんに楽しんでもらいました。

(国際部会長 藤井孝行)



国際フェスタ2017

11月19日(日)、広島国際会議場や平和記念公園、平和大通り緑地帯を舞台に、第18回国際交流・協力の日を記念した「国際フェスタ2017」が盛大に開かれました。広島ユネスコ協会は、市民団体等活動紹介コーナーに、平和・教育・国際貢献の活動を写真などで展示しました。



第172回ユネスコサロン

9月9日(土)、ユネスコサロンが、広島市青少年センターで開かれました。講師の日本ガラパゴス研究会役員(広島ユネスコ協会理事)の政木恵美子さんが、「世界遺産第1号ガラパゴス諸島～驚きと感動の出会い～」と題して、南米の島・ガラパゴスを訪れ撮影した写真を紹介しながら保護、生態系の様子を分かりやすく話されました。



<会員募集>

ユネスコの精神に賛同し、協会の活動に参加したり、支援をしていただける方を募集しています。年会費(個人会員の場合)3,000円、青年(～35歳以下)は2,000円。申込先: 森木事務局長090-7132-2284又は、広島ユネスコ協会HPから検索。当協会URL: <http://www.unesco.jp/hiroshima/> 入会案内へ。

<新会員紹介> (2017年6月1日～11月30日 敬称略)

Nory Qareeb

日 誌

<17年8月>

3日/広島ユネスコ活動奨励賞候補推薦委員会(教育部会)
15日/「平和の鐘」の集い(平和・世界遺産部会)
26日/大邱訪問打合会議(国際部会)
28日/「第172回ユネスコサロン」の会議(文化部会)

<9月>

9日/第172回ユネスコサロン 講師: 政木恵美子さん「世界遺産第1号ガラパゴ

ス諸島～驚きと感動の出会い～」(文化部会)

9日/ぺあせろべ実行委員会参加(国際部会)
9日/大邱訪問打合会議(国際部会)
9日/「平和の鐘」の集いの気づきと今後の方針協議(平和・世界遺産部会)
16日/理解セミナー等協議(青少年育成部会)
21日/国際交流・協力の日合同会議参加(国際部会)

<10月>

5日/機関紙プラン会議

(広報部会)

6日/大邱訪問団員打合会議(国際部会)
14日/ぺあせろべ実行委員会参加(国際部会)
16日/広島ユネスコ活動奨励賞選考委員会開催準備(教育部会)
20日～23日/韓国ユネスコ大邱協会へ訪問(国際部会)
25日/広島ユネスコ活動奨励賞選考委員会(教育部会)
29日/「ぺあせろべ」(国際部会)

<11月>

6日/国際交流・協力の日準備会議(国際部会)
9日/広島ユネスコ活動奨励賞受賞団体の「活動紹介」文案作成(教育部会)
18日・19日/中国ブロック・ユネスコ活動研究会山口大会(7名が参加)
19日/国際交流・協力の日参加(国際部会)
21日/正・副会長会議(事務局)
30日/機関紙発送作業(広報部会)